

# ヨシナカ新聞

3月号

発行所

株式会社ヨシナカ  
東京営業所

TEL: 03-3555-0796

## 牛乳を豆乳に代えてみて

最近、牛乳を豆乳に代えてみました。その理由は、お腹のゴロゴロもあるのですが、牛乳より日持ちも良く、思った以上に効能が多く、ということでした。

豆乳は大豆の組織を十分壊し(磨砕)、タンパク質や脂肪等を一旦遊離させた上で、消化の悪い繊維質を除いたものなので、消化吸収が良い、つまり、栄養的に優れているが、消化のあまり良くない大豆の栄養成分を消化吸収の良いように加工したのが豆乳なのです。

そのため、一般の人はもちろん、病人、老人、離乳食にも適しています。

また、栄養価の高いタンパク質(皮膚、内臓、筋肉、骨、血液などの細胞や組織を作っている)と脂質を多く含んでいます。そして、メラトニンの分泌を促すアミノ酸(トリプトファン)を含んでいるため、睡眠効果もあるそうです。

## ステンレス豆知識

### コイルのミリ単重と外径の計算

今回は板コイルのミリ単重と外径の計算方法です。

**ミリ(mm)単重はコイル単重をコイル幅で割ると算出出来ます。**例えばコイル単重が100kg、コイル幅(W)が50mmのコイルのミリ単重は、 $100 \div 50 = 2$ で、2kgになります(ミリ単重を計算する場合は、厚みサイズは関係ありません)。

次に、外径の計算ですが、これは係数を使用します。係数は鋼種によって若干変わります。

この係数については、弊社富山工場に向向て来て頂き、大変お世話になった技術の方が独自に考えられた計算方法によって算出しています。外径の計算にはミリ単重とコイル内径の数値が必要です。計算方法は以下の通りです。

$$\text{コイル外径} = \sqrt{((\text{係数} \times \text{ミリ単重}) + (\text{コイル内径}^2))}$$

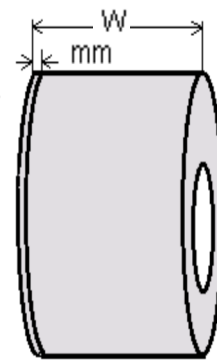
なお、係数は次の通りです。

- SUS304, SUS303 → 160, 641
- SUS316 → 159, 635
- SUS430 → 164, 371
- SUS420J2 → 164, 371

この係数を使用して、SUS304のコイル幅50mm、コイル単重100kg、コイル内径300mmのコイル外径を計算しますと644mmになります。

また、弊社富山工場ではSK

材の板コイルを使用します。SK85の係数は、162, 278、SK95は、161, 743になります。



## iphoneの便利機能

iphoneの便利な機能については過去の記事でも何度か紹介させて頂きましたが、今回はその続編です。既にご存知の方がいらっしゃいましたらご容赦願います。

### 1. 入力文章を間違っで消してしまった時の復活方法。

メモやLineなどで文字を入力中に、文章をコピーしようとして間違っで消してしまった時、諦めて最初から入力しなくても復元する方法があります。消してしまった時はiphoneを振ります。そうしますと、『取り消す』という画面が出ます。これは一つ前に戻るという機能で、この画面で『取消』を選択しますと、一つ前

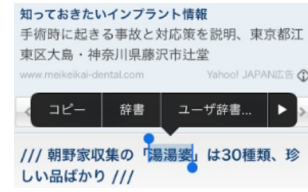


の作業に戻りますので、入力した文章が復活します。

### 2. Google Mapの便利機能

これはiphone独自の機能ではなく、アプリの機能ですが、Google Mapで画面を大きくしたり、小さくしたりする時は親指と人差し指で狭くしたり、広げたりしますが、それ以外に指1本でトントンと軽く2回タップすると画面が大きくなります。また、トントンの2回目で指を画面から離さず、上にスライドさせると画面が小さくなります。また、下にスライドさせると画面が大きくなります。

### 3. 読めない漢字を読んでもらう



ウェブで読めない漢字に出くわした時はiphoneに教えて貰いましょう。その文字を選択して、表示されたメニューから『ユーザー辞書』を選択すると、読み方を教えてくれます。また、右上の『保存』のボタンを押すと辞書登録も出来ます。



**K社員のエレクトーン奮戦記**

『新日本紀行』だけで終える筈だったエレクトーンのリッスンでしたが、『エデンの東』もリッスンして頂き、たくさんの課題を残した発表会も終え、どうしようかと考えていた時に、聞いていたラジオから『白い恋人たち』が流れて来ました。

この『白い恋人たち』は桑田佳祐さんの曲『白い恋人たち』ではなく、1968年に行われた第10回冬季オリンピックの記録映画で、フランス・レイが作曲したテーマ曲です。フランスっぽくて、とても綺麗な旋律の曲で、降りしきる雪の中の選出達の映像が浮かんでくるようです。

この曲をエレクトーンで演奏したい。しかし、ピアノとフルートを習っており、部屋で練習出来ない(買っていない)エレクトーンを習う事に限界を感じていたので、中学、高校時代にラジオで聴いていた大好きなこの曲を、エレクトーンで優雅に奏でている自分を、うかつにも想像してしまっただけは、その思いを消し去る事は出来なくなりました。